

## 坊守の独り言

今年も残すところ1か月。アッとという間に過ぎていく中、沢山のことが身の回りで起こりました。うれしいこと、悲しいこと、びっくりすること、皆さんもたくさんあったことでしょう。

今年の最後は悲しい別れが続きました。うれしいことより悲しいことをしっかりと受け止め、悲しみに寄り添うこと、自らの生き方を考える時間が増えました。答えが出ない中、できることは仏法（ご法話）に出会い、命の尊さ、はかなさ、愛おしさを聴かせてもらうばかりです。ご法話を聴きながら今年亡くなられたご婦人の在りし日を思い出しています。失いながらも、気づき学ぶことが浄土真宗的な供養になるのではないのでしょうか。

今年もありがとうございました。

## 住職の写真日記より【11月】 ※ホームページではカラーで見られます

今年も我が寺を含めてお付き合い寺院の報恩講がすべて終了。どこの住職さんも、年々報恩講の参詣が減っているとこぼしてました。うちも昨年よりは減少。でも参詣数がすべてではありません。報恩講に初めてお参りされた方がいることが何よりもありがたいです。



4日 純正、修学旅行へ

1週間の日程でポーランドへ。有意義だったようです。杉原千畝記念館のバッジの土産。



3日 BSもお手伝い

報恩講準備の日で、本堂の畳の拭き掃除をしました。ありがとうございました。



5日～7日 報恩講が終了

3日間とも天候に恵まれたのは、ここ数年なかったような気がします。今年も大勢の方々のご協力により、いい報恩講をつとめることができました。2年間お休みしていた「朗読劇」は、来年再開いたします。



12日 京極町光寿寺報恩講

ご住職はうちの母の兄です。いよいよ90歳。今年は横浜在住の長男さんが帰省。



13日 タイから留学生

急遽、2月までホームステイすることに。日本語少し通じるので一安心。



19日 BSお泊り会

朝は一緒に本堂でお参りをしています。なので、おつとめも大変上手にできるようになりました。



22日 布教使さんのお礼状

報恩講布教使の佐々木先生から。その中に「千正寺の歌を作りたい」とあり、びっくり。ホントですかね～。



私のお気に入り「こち亀」

唯一、私が集めていたコミック（マンガ）です。学生時代から読んでいて、全200巻で完結。1巻目はポロポロ。